



特徴と得意領域（対応可能な再エネ支援：



北九州市の「省エネ診断員養成講座」の認定事業者として、省エネ専門家を積極的に育成。

認定された省エネ専門家が中小企業の経営者や幹部と密にコミュニケーションを行い、省エネのみならず幅広く経営者からの相談を受けるよう心掛けている。

各支援対象地域の自治体と連携しながら省エネ相談のみならず、経営的な相談対応を含めた中小企業の省エネ対策を支援。

▶ 過年度事業参加実績 平成26年度(補正事業)～令和5年度にかけ9か年参加 延べ支援者数860者

過年度事業における支援事例

ボイラの運用改善を行い、A重油使用量を削減

土石製品製造業の企業から、経営改善としてエネルギーコストを削減したいと相談があった。コンクリート製品の製造過程で、ボイラを常時使用していたことが分かり、A重油使用状況の見直しを行った。養生室内の温度計測などを実施し、製品に支障がない様にボイラ運用に対して以下の提案を行った。

- ① 老朽化した電磁弁の交換による蒸気漏れ防止
- ② 保温シートで確実に覆うことにより蒸気漏れ防止強化
- ③ 蒸気不使用時のボイラ完全停止
- ④ A重油使用量管理表の見直し

エネルギーコスト 約1,190万円/年 削減



蒸気漏れ 対策前



蒸気漏れ 対策後

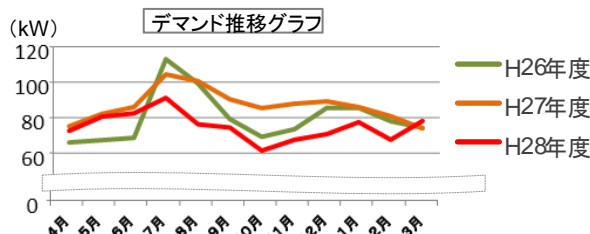
コンプレッサーの運用改善を行い、電力量を削減

金属製品製造企業から、経営改善としてエネルギーコストを削減したいと相談があった。製造過程で使用している22kWコンプレッサー2台の運用改善に注力することになり、使用状況と配管状況の調査を行った。主たる製造機器の電力計測を実施し、コンプレッサー運用に対して以下の提案を行った。

- ① 1台でも支障がないことが判ったため片方の使用を停止
- ② エアー漏れの定期点検
- ③ 作業時のバルブ開閉を徹底する運用ルールの検討

結果、デマンドの削減と電力使用量 約15%の削減に繋がった。

エネルギーコスト 約67万円/年 削減



事業者概要

- 電話番号：093-873-1333
- 受付時間：9:00～12:00、13:00～17:00(平日のみ)
※福岡県、大分県、熊本県のみ土日祝含む
- E-MAIL: info@enea.jp
- 担当者名：高田

2010年に中小企業の省エネ促進団体として設立。
2012年度より北九州市認定「省エネ診断員育成講座」を開講し、省エネ人材育成を開始。2012年度より福岡県省エネ相談事業による省エネ診断を開始する。各種省エネ診断で年間100県程度の診断の実績を有する。

▶ 事業活用可能ネットワーク

《自治体》

- ✓ 福岡県、大分県、長崎県、佐賀県、熊本県、山口県、広島県、岡山県、鳥取県、島根県、北九州市

▶ 省エネ関連事業

《省エネ関連事業》

- ✓ セミナー講師派遣
- ✓ 省エネ事例集作成に専門家派遣並びに支援先企業の紹介

《商工関連団体》

- ✓ (一社)山口県中小企業診断協会
- ✓ 広島県商工会議所、山口県商工会連合会

《金融機関》

- ✓ 福岡ひびき信用金庫、(株)大分銀行、(株)福岡銀行 等

《経営関連事業》

- ✓ ものづくり補助金に係る支援
- ✓ 機器更新の税制優遇に係る支援
- ✓ 事業継承に係る支援 など

支援事例・セミナー情報等の詳細については、WEBサイト「省エネお助け隊ポータル」に掲載されています。

詳しくは、

省エネお助け隊ポータル



または <https://www.shoene-portal.jp/>